

土木学会

鋼構造委員会 / 構造工学委員会 主催

『耐風基礎講座』

実務者のための耐風設計入門

平成 18 年 2 月

土木学会

鋼構造委員会 継続教育推進小委員会

構造工学委員会 耐風工学連絡小委員会

まえがき

近年、土木学会内では土木技術者の生涯学習の必要性が強く叫ばれ、具体的な生涯教育プログラムが策定、実行され成果をあげつつあります。最新・最先端技術に関しては鋼構造委員会の小委員会で調査研究が行われ、委員会活動中の中間報告あるいは終了後の活動報告としてシンポジウム等で紹介、報告されCPDポイントとして生涯教育に活かされております。しかし、これらの小委員会活動は比較的専門性が高く、シンポジウムの内容も開発研究的な要素が多いことから中級、上級技術者を対象とした継続教育プログラムとも位置付けられます。一方、初級、中級技術者や上級技術者でも専門分野外の基礎技術の習得を目的とした講習会は残念ながら意外に少ないのが現状でした。

このような背景から、鋼構造委員会では鋼構造継続教育推進小委員会を設置し、若手技術者および、今まで当該のトピックを専門としていない技術者を対象に基礎的な講習会を実施してまいりました。

このような活動の一環として、今回、「実務者のための耐風設計入門」を企画しました。本企画は構造工学委員会「耐風工学連絡小委員会」(委員長：横浜国立大学教授 山田均)の全面的なご協力の基、実務者にとって重要と思われる設計風速の設定方法や、風による振動現象への対応方法、さらに近日中に改訂版が出版予定の耐風設計便覧の改定のポイントなどを講義していただくことになっています。さらに、(独)土木研究所のご協力を得て、同研究所の大型風洞施設の見学も同時に行えるように企画しました。講師方々はこの分野の専門家であり十分な経験をお持ちの方々に、講義内容についても、十分に検討したものとなっています。若手技術者の方や、耐風設計をこれから勉強したい方々に本企画が有意義なものとなれば幸いです。

平成18年2月
鋼構造継続教育推進小委員会
委員長 奥井義昭

登録 番号	平成18年3月31日
	第 54699 号
社団法人 土木学会	
附属 土木図書館	

「実務者のための耐風設計入門」

講座テキスト目次

1. 講座の趣旨	
山田 均（横浜国立大学）	1
2. 強風の予測と設計風速について	
枝元勝哉（川田工業）	3
3. 設計風速の設定例	
臺原 直（長大）	11
4. 風による橋梁の振動と対策	
風間浩二（住友重機械工業）	19
5. 鋼2主桁等の風洞試験，実橋振動試験の実施例	
稲葉尚文（中日本高速道路）	27
6. 耐風設計便覧改訂のポイント	
木村吉郎（九州工業大学）	37

講座の趣旨

(横浜国立大学)

山田 均

強風の予測と設計風速について

(川田工業)

枝元勝哉

設計風速の設定例

(長大)

臺原 直

風による橋梁の振動と対策

(住友重機械工業)

風間浩二

鋼2主桁等の風洞試験， 実橋振動試験の実施例

(中日本高速道路)

稲葉尚文

耐風設計便覧改訂のポイント

(九州工業大学)

木村吉郎